

## 令和5年度事業計画（要約版）

自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日

### 【1】はじめに

- ・公益社団法人関西吟詩文化協会は、本年「公益社団法人」として内閣総理大臣の認定を受けてから12年目に当たりますが、奇しくも昭和9年の創立以来90周年の節目の年を迎えました。
- ・ここ数年、コロナ禍の影響を受けて思うような活動が出来ませんでした。この節目の年に当り全国を4地区（近畿四国・東海・中国・九州）に分けて、「創立90周年並びに公益社団法人設立12周年記念大会」を開催し、全会員とともに過ぎし歴史の重みをかみしめ、更なる発展への決意を新たにしたいと考えます。
- ・コロナ禍は、100年に一度と言われる大災厄であり、あらゆる活動が大きく様変わりしましたが、先人たちが詩歌吟詠活動は「国の伝統技芸の継承と、国民の精神文化の向上発展」に寄与していると信じ、今日まで90年真摯な努力を重ねて経（縦）糸を紡ぎ続けた結果「公益社団法人」を冠称する素晴らしい織物となっていることは決して忘れてはならないでしょう。
- ・「不易流行」という教えがあります。歴史を重ね、詩歌吟詠活動も潮目が大きく変わりました。今、緯（横）糸を担う我々は、「伝統的なものは守りながら」その中に「新しく変化を重ねている流れ」を見極め積極的に対応していく姿勢が求められています。  
新しい流れを呼び込み、新味を求めて変化を重ねていく流行性こそが不易の本質であることを知らねばならないと考えます。
- ・私たちは90年の経緯を振り返り、改めて先輩諸先生への感謝と誇りをもって吟詠活動に努めるとともに、これからも、会訓「一生初心」とスローガン「自律自助」を心に留め、勇気と行動をもって課題に挑戦して参ります。

## 【2】令和5年度基本方針

会 訓 「一生初心」  
スローガン 「自律自助」 (活力ある毎日を目指して)

## 【3】重点施策（案）

1. 会員増強へのあくなき挑戦・組織ベースの拡大
  - ① 全国各地の組織点検と会・支部への支援策を協議実行する。  
会員の継続と退会防止等、新たな対応策を検討する。
  - ② 新入会・再入会促進運動
    - ・退会者への再入会の呼びかけの継続実施。
    - ・新規会員獲得に向け「ひとり一声運動」等、更なる展開を図る。
  - ③ 各文化団体・教室とのコラボレーション、パートナー協定の促進  
各地区の俳句教室・漢詩教室・書道教室などと連携し、相互の活動に積極的に支援し合う相互協定を拡げる。
2. スリムで強靱な体質への転換、財政基盤の確立
  - ① 固定費圧縮を含めた経費計画の見直し（事務量削減策の実施）
    - ・基幹収入（会費・昇段昇格免許・教本販売）に見合う本部規模にするため、具体的な削減策の策定と実践。
  - ② 令和4年に作成の3ヵ年計画の実践。（R5年～6年）
    - ・会員数等の中期予測と事業量のバランス改善を図る。
    - ・体質の転換を図るとともに、収支マイナスの改善を図る。
    - ・人件費の削減、出務費用・出張旅費等の削減を図る。
    - ・新しい財源獲得手段、収益向上策の立案と実践。
  - ③ 財源確保のため、年会費の改訂（令和6年度以降）の検討促進
  - ④ リモート活用の積極的推進を図る。

# 令和5年度事業計画

自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日

## 1. 公益目的事業

本会は、詩歌吟詠をより多くの人々に普及する為に、次の事業を行う。

### 公益目的1 伝統芸能である詩歌吟詠の普及推進事業

#### (1) 吟詠普及推進吟詠大会（一般来聴公募）

関西吟詩の優れた吟詠を披露し、吟詠のすばらしさを、広く不特定多数の方々に紹介し、吟詠の普及を図る。又地区事情に合わせて、新指導者の研修を組み込む。

- ① 吟詠普及推進事業 創立90周年全国吟詠大会（全国4地区で開催）  
関西吟詩の自主公演を行い、素晴らしい吟詠を不特定多数の人に鑑賞頂く。  
東海地区・近畿地区・西中国地区・九州地区の4地区に於て公演を実施する。
1. 全国吟道大会関西地区大会（大阪・京滋福・奈良・兵庫・和歌山・岡山・四国地区） 一般来聴公募  
令和5年10月29日（日）あましんアルカイックホール（尼崎）  
約1,800名参加予定（内一般会員他600名） 自主公演
  2. 全国吟詠大会西中国地区大会（広島・島根・山口） 一般来聴公募  
令和5年11月26日（日）広島市安芸区民文化センター  
約350名参加予定（内一般会員他100名） 自主公演
  3. 全国吟詠大会東海地区大会（東海・三重・東京） 一般来聴公募  
令和6年2月12日（月祝）緑文化小劇場  
約400名参加予定（内一般会員他120名） 自主公演
  4. 全国吟詠大会九州地区大会（福岡・佐賀・大分・熊本・長崎・鹿児島） 一般来聴公募  
令和6年3月3日（日）ミリカローデン那珂川  
約300名参加予定（内一般会員他100名） 自主公演

#### ② 新春全国吟詠大会

新年を寿ぎ全国より会員及び不特定多数の者が集い、関西吟詩の優秀吟者の吟詠鑑賞および参加者全員参加の吟詠を行うと共に、懇親を深める。

- ・令和6年1月8日（月・祝） 於 都ホテル（尼崎）  
約 250人参加(内一般会員他100人)

#### ③ 吟詠普及推進研修会兼吟詠大会（一般来聴公募）

研修会と共に関西吟詩の優秀吟者による吟詠披露を行い、不特定多数の方々に吟詠を鑑賞頂く。

吟詠普及推進研修会兼推薦師範講習会

令和5年6月11日（日） 約200人参加予定(内一般会員他80人)

九州大会 令和5年6月18日（日） 約150人参加予定(内一般会員他60人)

岡山大会	令和5年8月20日(日)	約100人参加予定(内一般会員他30人)
京滋福井大会	令和6年2月11日(日)	約120人参加予定(内一般会員他20人)
四国大会	令和6年2月25日(日)	約70人参加予定(内一般会員他20人)
西中国大会	令和6年3月17日(日)	約250人参加予定(内一般会員他50人)

(2) 周年記念大会

- ① 創立90周年記念全国吟道大会を関西地区他3地区で開催
- ② 各公認団体等の記念大会等への後援

(3) 吟詠普及啓発活動の実施

- ① 青少年及び教育関係等に対する活動推進
  - ・小中学での課外授業への積極的参加
  - ・公認会などでの青少年詩吟教室開催
  - ・幼児、児童、生徒(義務教育)向け教本の提供
- ② 福祉施設、地域公民館活動に於ける吟詠普及活動の推進
- ③ 学校、図書館などへの吟詠資料提供
  - ・公的図書館及び学校の図書館に「教本」・「構成吟のDVD」の提供
- ④ 他の文化団体とのコラボレーションへの積極的参加
- ⑤ 路上ライブなどへの積極的参加

(4) 吟詠普及啓発活動助成事業

規約に則り助成を行う。

(5) 全国青年部大会事業

大会は隔年開催の為、本年は次年度に向けた準備を行う。

(6) 電磁的公報、機関誌発行

- ① 吟詠普及の為に、ユーチューブに於いて動画配信を推進。  
ユーチューブを通じて吟詠推進活動の実施計画をたて、継続して不特定多数の人に詩吟をアピールする取組みを行う。
- ② ホームページでの吟詠普及を図る。
  - ・教場紹介検索コーナーの画面設定に取り組む
  - ・漢詩紹介の拡充のために「悠久の名詩選Ⅱ」の掲載
  - ・特に若年層向けコーナーを設置し、幼少年・青年部の活動を紹介
- ③ 機関誌「吟詩日本」を発行。(一般販売)
  - ・時代に即応できるよう改善実施する
  - ・漢詩和歌の紹介、作詩法、応募の自作詩の掲載
  - ・「吟詩日本」発行。(201号、202号、203号、204号)

(7) 教本発行 (一般販売)

- ① 教本冊子頒布。
  - ・新教本初級編他(既刊教本)の頒布
  - ・新教本「和歌・俳句・新体詩(近代詩)縮刷本」(新刊教本)の頒布
- ② 新教本「四句詩」(単本)の検討

- (8) 海外移動教室の開講  
新型コロナウイルス感染症蔓延のため「中国漢詩紀行」の計画を見送る。
- (9) 国内移動教室の開講  
大阪実業団と共同企画で開講予定。
- (10) 災害復興支援活動の実施  
災害復興義援金の募集活動継続実施（イベント毎に呼掛け）

**公益目的2** 詩歌吟詠の技能向上を図り継承発展に寄与する事業

- (1) 競吟大会の開催（一般来聴歓迎）
- ① 全国新人中間層競吟大会 大東市民会館（キラリエホール）  
令和5年11月12日(日) 予定参加者約600人 出吟者約320人
- ② 全国指導者級吟士権大会 現代劇場(高槻)  
令和5年12月10日(日) 予定参加者約600人 出吟者約370人
- ③ 全国競吟大会予選大会
- ・大阪地区大会・九州地区大会・西中国地区大会・岡山地区大会
  - ・四国地区大会・兵庫地区大会・奈良地区大会・和歌山地区大会
  - ・京都地区大会・滋賀地区大会・東海地区大会・東京地区大会
- (2) 昇段審査、昇格試験および研修会の実施
- ・内部規定に基づき昇段審査を行い合格者に段位を授与する
  - ・内部規定に基づき師範代・準師範・師範の昇格試験および研修会を実施し合格者に指導者としての資格を授与し、吟詠の普及活動に従事する
- ① 昇段審査は内部規定に基づき、一次審査は公認団体毎に実施。二次審査は総本部において実施し会長が認定する。  
令和5年7月1日付及び令和6年1月1日付で昇段免許を授与する。
- ② 地方昇格試験を実施する。(師範・準師範・師範代)
- |           |              |
|-----------|--------------|
| 福岡試験場     | 令和5年6月18日(日) |
| 広島試験場（三原） | 令和5年6月18日(日) |
| 名古屋試験場    | 令和5年6月18日(日) |
- ② 総本部試験場で昇格試験を実施する。  
師範・準師範・師範代 令和5年7月16日(日)  
(昇格試験に合格したのものには、9月1日付で東明祭(9月10日)において免許状を授与する)
- (3) 研修会の開催
- 吟詠指導力の向上の為、専門講師を招き漢詩の鑑賞・歴史・科学的発声法・作詩法・関西吟詩文化協会の吟法・指導方法などの研修を行う。
- ① 吟詠普及推進研修会
- 【公益目的1の詩歌吟詠の普及推進事業】に合わせ、以下の地区において、吟詠普及推進研修会を行う。
- ・吟詠普及推進研修会兼推薦師範講習会 エーリック(尼崎)  
令和5年6月11日(日)

約 200 人参加予定(内一般会員他 80 人)

- ・吟詠普及推進研修会九州地区大会  
令和 5 年 6 月 18 日(日) 約 150 人参加予定(内一般会員他 60 人)
  - ・吟詠普及推進研修会岡山地区大会  
令和 5 年 8 月 20 日(日) 約 100 人参加予定(内一般会員他 30 人)
  - ・吟詠普及推進研修会京滋福井地区大会  
令和 6 年 2 月 11 日(日) 約 120 人参加予定(内一般会員他 20 人)
  - ・吟詠普及推進研修会四国地区大会  
令和 6 年 2 月 25 日(日) 約 70 人参加予定(内一般会員他 20 人)
  - ・吟詠普及推進研修会西中国地区大会  
令和 6 年 3 月 17 日(日) 約 250 人参加予定(内一般会員他 50 人)
- ② 指導者研修会
- 1) 推薦師範講習会 令和 5 年 6 月 11 日(日) エーリック(尼崎)  
約 200 人参加予定(内一般会員他 80 人)
  - 2) 吟詠研修会 令和 5 年 9 月 10 日(日) 大東市市民会館  
約 200 人参加予定(内一般会員他 80 人)
  - 3) 昇格課題詩研修会(令和 6 年度 師範・準師範・師範代昇格試験課題詩)  
令和 5 年 11 月 19 日(日) 総本部  
(長詩 4 題・和歌 3 題・律詩 6 題・絶句 8 題)  
約 200 人参加予定(内一般会員他 80 人)
- ③ 吟道大学講座の開講
- ・令和 6 年 2 月 3 日(土)~4 日(日) パナソニックリゾート大阪
  - ・漢詩、和歌、俳句、新体詩の吟詠技能・発声技能研修、中国・日本の歴史講座  
約 150 人参加予定
- ④ 新指導者養成講座「東明未来塾」の開設  
漢詩鑑賞、作詩法、発声の学理、指導者の心構え、組織運営と活性化等の研修と自主性発揚の研修、中国・日本の歴史講座
- 総本部コース
    - ・ 開催回数 4 回/年  
令和 5 年 9 月 16 日(土) 令和 5 年 11 月 18 日(土)  
令和 6 年 1 月 27 日(土) 令和 6 年 3 月 23 日(土)
    - ・ 受講者数 50 名
  - 地方コース (本部コースにリモート参加)
    - ・九州地区(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島)
    - ・四国地区(高知・徳島)
    - ・西中国地区(広島・山口・島根)
    - ・東海地区(静岡・愛知・三重)
- ⑤ 作詩講座 (一般公募) 総本部 会議室  
作詩の講座を開催し、広く一般の方にも作詩を広めるとともに作詩技量の向上を図る。
- ・毎月第 2 金曜日 午後 2 時~4 時 00 分迄  
年 12 回(前期、後期に分けて) 予定参加者数 延約 180 人
- ⑥ 作詩添削  
一般の方々にも呼びかけ、自作の漢詩を作詩の専門家による添削など

の指導を行うとともに自作漢詩を機関誌に掲載し、作詩技量向上をはかる。

- ・4回/年 予定応募作品数 約160作品
- ⑦ 漢詩鑑賞講座 (一般公募) 総本部 会議室  
漢詩鑑賞の講座を開催し、漢詩・作者と歴史背景から広く一般の方にも漢詩を広めるものとする。
- ・2カ月1回 (年6回) 午後2時～4時30分迄  
予定参加者数 延 約400人

#### (4) 研究会

- ・指導局指導部会 ・指導局教養部会 ・指導局教本作成部会
- ・秀詠グループ吟詠研究会  
時代に受け入れられる吟詠を目指し、吟詠法の研究を行うとともに、新しい教本を発行する。又、各種研修会の内容の充実を図り、吟詠芸術探求などの研究を行う。

#### (5) 部会・委員会

- ・広報局広報部・広報局ホームページ委員会  
不特定多数の人に対して、広く、吟詠に関する調査・研究の成果および吟詠普及活動のための公報活動を行う。
- ・広報局企画部  
吟詠普及推進事業の企画運営を行うとともに、将来の課題に対し、対策案を提言する。
- ・青年部  
不特定多数の人及び青年層に対して広く吟詠普及活動を行う。
- ・作詩添削委員会  
会員及び不特定多数の人への吟詠普及活動をより円滑に行う為委員会を設置する。

## 2. 収益事業

### 収益1 主として会員向けに教材等を頒布する事業

吟詠普及活動の一助として参考図書・CD・DVD等を頒布する。

#### (1) 参考図書販売

- ① 誰にでもできる漢詩の作り方 (太刀掛呂山著)
- ② 作詩便覧 宮崎東明編
- ③ 作者便覧 日本編 関西吟詩文化協会発行  
中国編 関西吟詩文化協会発行

#### (2) CDの頒布

- ・和漢名詩選(一～八)他 (既存) 既存CDの頒布
  - ・吟詠歌謡 (新作) 新作CDの頒布
  - ・本部指導者研修会収録編 (新作) 新作CDの頒布
- DVDの頒布

- ・「ひとすじの道を」 新作 DVD の頒布
- ・「昔ばなし 一寸法師」他 既存 DVD の頒布

**収益 2** 吟詠の技量審査による段位認定並びに資格認定合格者に認定証(許證)を  
交付する事業

- (1) 昇段・昇格認定証(許證)交付事業
- ① 昇段免状授与  
所定の昇段審査に合格した者に対し免状を授与する。  
令和 5 年 7 月 1 日付及び令和 6 年 1 月 1 日付
  - ② 昇格資格者への免状の授与 (師範代・準師範・師範)  
所定の昇格試験に合格した者に対し免状を授与する。  
令和 5 年 9 月 1 日付
  - ③ 特別昇格 (上師範・高師範・総師範)  
推薦による昇格申請に従って審査し、特別昇格の称号を授与する。  
令和 5 年 9 月 2 日付
- (2) 記章の販売  
「師範・準師範・師範代・会員」バッジの販売。

**3. 相互扶助事業**

**その他 1** 宮崎東明回忌法要及び詩吟関係の功労者等顕彰事業

- (1) 東明祭の開催と功労者顕彰 令和 5 年 9 月 10 日
- ① 会員増員表彰 (個人、支部、会) 令和 5 年 9 月 1 日付
  - ② 敬老祝、成人祝 令和 5 年 7 月 1 日付
  - ③ 功労者等顕彰の実施 令和 5 年 9 月 1 日付  
細則第 1 号 22 条の顕彰基準に定める称号を授与。  
吟功章 (上師範、高師範、総師範)  
特別吟功章 (宗 範)

**4. その他の事業 (法人会計事業)**

当協会の事業目的達成を円滑に推進する事業

- (1) 定時総会の開催 令和 5 年 6 月 3 日 (土) エーリック (尼崎市)
- (2) 各種会議
- ① 総会
  - ② 役員会(正副会長会・理事会)
  - ③ 元老・相談役・参与・代議員会議
  - ④ 局部会 (管理局総務部・管理局財務部・管理局組織部)
  - ⑤ 懇談会等
    - ・青年部員懇談会
    - ・都府県連合会代表者会議
  - ⑥ 東明未来塾運営委員会
  - ⑦ 特別審議委員会

- ⑧ 創立 90 周年記念大会実行委員会・記念誌作成委員会
- ⑨ 財政健全化特別委員会
- ⑩ その他特別検討委員会